

大杉学区だより

「地域がふれあう 大杉コミュニティーセンター」

第 106 号

発行：大杉学区連絡協議会

会長 川村 和 光

編集：コ ミ セ ン 広 報 部

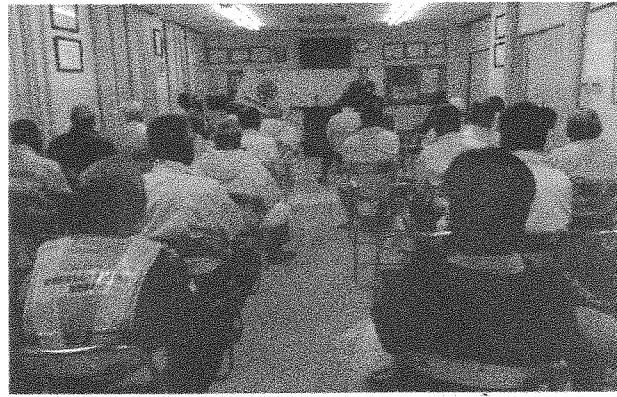
消防、防犯が令和元年最後の仕事「年末特別警戒」が行われました

12 月 26 日, 防犯委員会は杉コミセンにおいて, 北警察及び交通安全委員会の、消防団は器具庫において北消防署より激励の言葉を受けました。幸い何事もなく新年を迎えることができました。

消防署長より激励を受ける消防団



北警察より激励を受ける防犯役員



1 月 13 日 杉ノ宮神社で左義長祭が行われました

午前 10 時から令和になって初めての左義長祭(古札消去祭)が催行されました。平成から令和と元号も変わり、昨年 1 年間、各家庭で家内安全や無病息災など願いを込めて祀られた古札をご祈祷、消去と執り行ないました。当日は、大勢の参拝者が古札、お守り、しめ縄などや無病息災を願う人型の消去の火を見ながら、今年 1 年の家族の安全や健康などを祈願しました。祝日とも重なり、例年以上の参拝者で盛況でした。特に、子ども連れの若い年齢層も多く見られました。また、参拝者の皆さんには、鏡餅入りのぜんざいが振る舞われました。老若男女、笑顔で食べていただく姿が印象的でした。さらに、杉ノ宮神社をより身近な場所として感

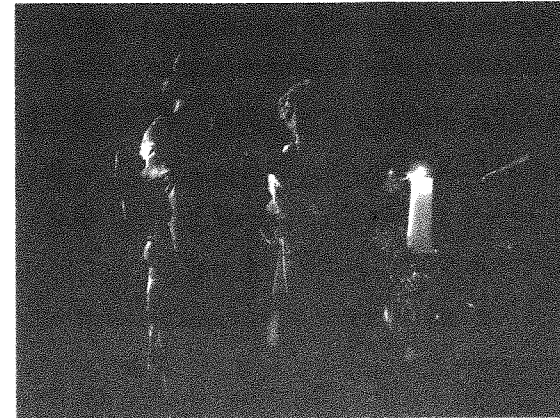
じていただけるよう、今年の干支(えと)の子(ね)が扮した七福神のぬり絵を元旦から三が日配りました。思わぬ好評で現在、40 人分の色塗りしたぬり絵が拝殿西側に掲示、奉納してあります。(5 月の例大祭まで掲示します。)ぜひ、皆さんの力作をご覧ください。

なお、左義長祭の催行には、大杉消防団の協力を得ましたことをお知らせするとともに、ご協力に感謝申し上げます。(杉の宮 山内)



1 月 12 日 (日) 令和初の 成人式が行われました

ともしび点火

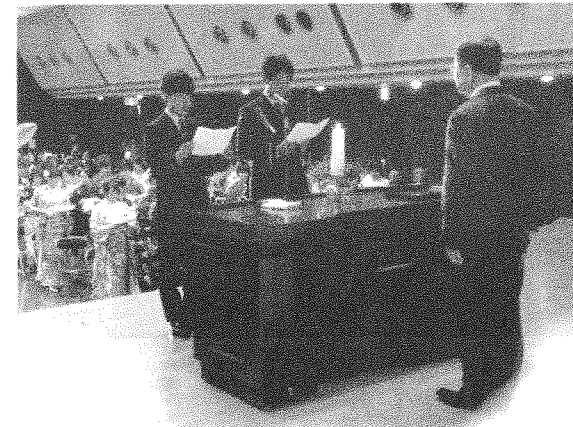


一時は心配された雨もなく、新成人を祝うかのように暖かい一日となりました。

大杉学区 40 名、清水学区 70 名の新成人が一堂に会し厳かに行われました。式は 10 時に始まり、新成人女子によるともしび点火、君が代斉唱後 川村 会長の主催者挨拶に続いて北区長、公職者の皆様から御祝辞をいただきました。中でも八王子中学校長の奇抜な工夫を交えてた祝辞は記憶に残るでしょう。

その後全員で「誓いの言葉」唱和し終了しました。

全員で新成人誓いの言葉



君が代斉唱



大杉小「チームHigh」5 連覇

「愛知スポレク ソフトバレーボール県大会 (11 月 4 日 守山スポーツセンター) 小学生の部」で大杉小有志チーム「High 雷神」が優勝、県大会 5 連覇を達成しました。



今年は過去の優勝メンバーが抜けゼロからのスタートでした。この県大会のみに照準を合わせ、OB、OGを相手に「高さ」対策の練習を重ねました。大一番の西三河代表チームとの試合では最高の集中力で圧勝しました。今までの中で一番きびしいチームだったのが残りの 2 か月でたくましくなりました。最高の子供たちに感謝です。また、県大会に臨む為に大杉学区連絡協議会のお世話になった皆様方にも感謝申し上げます。

生駒町三・四丁目が防災訓練を行いました

生駒三・四丁目自治会では、2月2日(日)午前自主防災訓練を大杉消防団詰所周辺で行いました。幸い穏やかな晴天に恵まれて、約40名の参加のもと、昨年学区から配付された安否確認札(無事です)を各戸に掲出し、避難者名簿を元に避難してもらい、組長より会長に報告し負傷児の担架移送の後、全員が水消火器による消火訓練、スタンドパイプによる初期消火模擬訓練を2ヵ所で行い、消防団員の指導のもと心肺蘇生・AED 訓練を行い、最後に消防署員等から講評を頂きました。当日は、城東三・四自治会役員の方々も参加・見学されました。川村会長には、わざわざ来ていただき、ご挨拶と激励を頂き、また大杉消防団、防災役員の協力を得て無事終了することができありがとうございました。

(生駒三・四丁目自治会長 鬼頭)



2月4日みんなで健康教室がありました

今回は30名の参加者がありました(男性の参加者はちょびっと)。前半は相原先生の指導で顔、頭、手の指先から足の指先まで普段はあまり動かさない部位等の全身を使って運動を行いました。それほどの運動量ではないように思われますが、終わってみると、これが結構疲れました。後半は北保険センターより来ていただきました藤村さんより、現在世界を騒がせているコロナウイルスのお話や、上手な手洗いのやり方は、実際に消毒剤を使って行いました。

座ったままで全身の運動

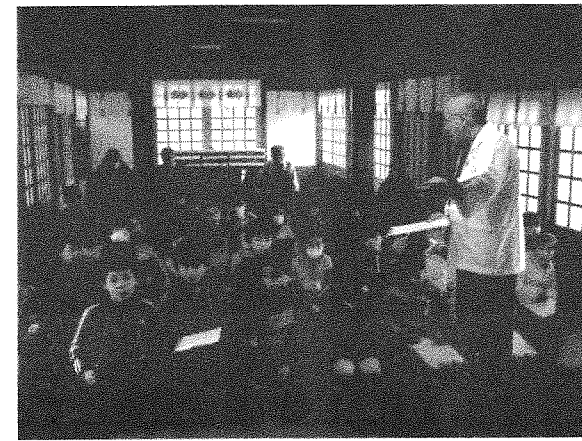


2月10日大杉小3年生が杉の宮を探索しました

大杉小3年生 53名が杉ノ宮神社の歴史や神社の建物を調べるため訪れました。神社の由来、境内の説明の後、昇殿参拝をし、拝礼の仕方等実際に体験をしました。3年生は十二支の寅歳、卯歳生まれの児童です。今年の干支の説明の後、拝殿上の干支探しに興味を持って調べました。

児童は、手水舎、狛犬、しめ縄、絵馬、おみくじ、お賽銭などのたくさんの説明を一生懸命聞き取りノートにまとめていました。質問コーナーでは、疑問に思ったことを次々と質問しました。児童の新鮮な質問に答えながら、児童が地域の文化や歴史に実際に触れる機会の大切さを感じました。

今回の訪問では、三年生の児童の皆さんが、あいさつがきちんとできる、話をしっかり聞ける、くつをきちんと揃えて拝殿に上がるなど感心しました。これも日頃の学校のご指導、各家庭の教育の賜だと感じました。当日は、名古屋市は百十年ぶりに観測史上遅い初雪の中での訪問でしたが、熱心に最後まで説明を聞く姿には感心させられました。(杉の宮 山内)



令和元年度 大杉小学校第84回卒業式が行われました

3月19日(木)大杉小学校 体育館において、男子23名 女子13名 計36名の児童が晴れの卒業式を迎えました。おりしも、新型コロナウイルスが地球規模で猛威を振るっているさなか、幸運にも晴れの卒業式が行えたことは、児童たちに卒業の喜びとともに、別の思い出となって心に残ることでしょう。校長先生が卒業生一人一人に「おめでとう」と声をかけて、卒業証書を手渡しました。卒業生別れのことばの後「きみとぼくのラララ」を卒業生、職員、保護者の参加者全員で歌いました。ただひとつ残念なことは、5年生と来賓の皆様の参加は見送られたことでした。

